



# ひろば

2023年1月吉日発行  
高津・新木戸地区七校小中学校  
PTA・保護者会連絡協議会  
幹事校 八千代市立南高津小学校  
保護者会 会長 石坂 杏里

2022年11月28日(月) 南高津小学校 体育館にて

## Menu

◆防犯スポーツ教室

◆防犯についての講話

◇講師：NPO 法人安全安心まちづくり研究会  
防犯トレーナー  
宮本 貴嗣様



## ●●●●● 七校合同研修会を終えて ●●●●●

今年度は、南高津小学校が学校行事として取り組んでいる「防犯スポーツ教室」を各校の皆様に見ていただき、一緒に参加していただく、という第1部と、講師の宮本貴嗣様に小中全体での「防犯」に関する講話をいただく第2部の、2部形式での研修会としました。従来より少し長時間の研修会となりましたが、お忙しい中、ご参加いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

この高津・新木戸地区には、地域学校協働本部が作成・配付してくださった「防犯マップ」があります。昨年度は、各校に「とにかくさけんでにげるんだ」という、子供が身を守るための教科書のような絵本も寄贈していただきました。日頃から防犯意識の高い地域だと感じています。そんな地域に住む子供達により当事者意識を高くしてもらい、「自分の身は自分で守る」子供達になってほしいと考え、本校では毎年この「防犯スポーツ教室」を行事の一つとして行っています。

荷物がいっぱい詰まった重いランドセルで、もしもの時に背負ったまま走るのとはとても大変なことです。しかしながら「その場に捨てて逃げる」という発想は、とっさの時にはなかなか出てこないものです。日頃から「ランドセルを投げ捨てて逃げる」練習をしておくことで、考えるより体が動いてくれるようになれば、と願っています。また、不審者対応や防犯教室というと、ちょっと緊張感を伴った研修会が多い中、宮本様がお話されていたように、楽しく学ぶことで自然と身に付くのではないかと考えています。

第2部の講話では、中学生の防犯についても取り上げられていました。また防犯ブザーの常備や、SNSにまつわる防犯についても触れていました。SNSについては、大人の知識を上回るような現状も見られ、改めて、日頃からアンテナを高くして情報収集する、そして地域で情報共有することが大切だと感じました。

今回の七校合同研修会を通して、少しでも住んでいる地域の防犯について親子で目を向けるきっかけとなってもらえれば幸いです。今後も、子供達の安心、安全のために、皆様のご協力をいただけますよう、地域が一体となって子供達を守っていけるよう、よろしくお願い申し上げます。

七校連絡協議会幹事校 南高津小学校 校長 土屋 雅子



## アンケートより

- ❖今回参加させていただき、子供たちにとっては話を聞くよりも実際に体を動かして体験することが一番身になるだろうなと思いました。ランドセルを投げ捨てて逃げるといった行為も話を聞いただけだと躊躇してしまう部分もあると思うのですが一回やってみることでハードルが下がる気がします。防災訓練のように繰り返しやることが必要なのだなと改めて思いました。腕を掴まれた場合の対処法も知ることができたのもとてもためになりました。そして高学年、中学生の防犯についても知ることができ、早速今日家庭内で話をするきっかけにもなるなと思いました。あとは個人的に子供たちの様子を見て純粋に可愛いと思いき笑顔にも癒されたので、この教室は子供だけではなく保護者も一緒に参加するのが一番望ましいなとも思いました。
- ❖こういう活動は定期的に行うべきなんだと思いました。学校側として授業の一環として取り入れていただくと大変に助かるかと思えます。
- ❖体を動かしながら学ぶ研修会のスタイルが、とてもよかったと思います。子供たちもいざというとき体で覚えたことをすぐに実践できそうだなと思いました。頭で考えようすればよいのか躊躇するのではなく、まずは自分を守るための行動ができると思います。また、講師の先生が話されていた「挨拶が犯罪を防ぐ」という言葉は同感です。
- ❖遊びのような感覚で、防犯について学ぶというのがとても良かったです。定期的にこのような教室を開く事で子供たちがいざという時に咄嗟に行動できるようになると良いと思います。
- ❖小学生への防犯対策としてとてもいい体験型防犯になると思えます。中学生向けは簡単な護身術を聞いて良かったです。もう少し具体例があると嬉しかったかな、とも感じました。